

学年教育目標
かしこく・やさしく・たくましい子の育成

- 話をよく聞き、考え、伝え合おうとする子
- あたたかい気持ちをもって友達と仲良くできる子
- 決まりや約束を守り、最後まで頑張る子

今年度の重点目標

- ・やさしい話し方 あたたかな聴き方をしよう
- ・自分で考え、良いと思ったことは進んで実行しよう
良くないと思ったことは、しない強さをもとう

学年経営方針

- 1)一人一人に確かな学力を育む学校 2)みんなが尊重し合う学校 3)みんなが元気で健康な学校 4)保護者・地域から信頼される開かれた学校 5)ともに学び合い支え合う教職員(チーム上作延)

1) 確かな学力の育成 「学ぶ楽しさ」

- ともに学び、高め合う喜びを実感できる授業づくり
(主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学年の工夫、取り組みなど)
 - ・ペア学習やグループ学習を取り入れ、友達と一緒に学ぶ楽しさを味わう経験を積み重ねていく。
 - ・めあてに向かって粘り強く学習に取り組めるようにする。
- 支援教育の充実(学年の実態に合わせたインクルーシブな取り組みの手立て)
 - ・教室環境を整える。
 - ・学習のゴールを明確にし、見通しをもって学習に取り組めるようにする。
- GIGAスクール構想の推進
 - ・ギガ端末使用上の約束を徹底し、正しい使い方を身に付ける。

3) 健やかな心身の育成と安全・安心な学校生活づくり 「安心・安全」

- 心身ともに安全で健康な生活を自ら実践する態度の育成
(体育、運動会への取り組み、学活での取り組みなど)
 - ・挨拶、時間を守るなど基本的な生活習慣を身に付ける。
 - ・食育を通して、食への関心を高め食べられる量を増やしていく。
- 安全教育の充実(この辺りは学校全体の事を学年の実態に合わせてればよいかと)
 - ・避難訓練、防災訓練を通して、自分の命・安全を守る意識を高めていく。

かわさき教育プラン 「自主・自立」「共生・協働」

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

1年生

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

2) 豊かな心とたくましい実践力の育成 「自主 認め合い」

- 自尊心を高め、豊かな人間関係を築く教育の充実・
 - ・異学年交流(2・6年生)を通して、様々な人との関わり方を学び、互いに認め合って活動できる場を設定する。
- 夢や希望をもち主体的に活動する態度の育成
 - ・生活目標や行事の振り返りなどを行い、継続して掲示することで、満足感や成長を味わえるようにする。「ぐんぐんの木」
- 児童理解、教育相談の充実
 - ・学年会で共通理解を図り、クラスを越えて学年の子どもたちを育てていく。
 - ・子どもと保護者の話を丁寧に聴き、支援コーディネーターとも連携しながら適切に対応していく。

5) 教職員の指導力の向上 「組織として動く チーム力」

- 児童理解力・指導力の向上(学年でどのように子どもを見取るか、教科担任、ぐるぐる道徳、交換給食など工夫を)
 - ・担任交換の読み聞かせを行い、学年全体の子どもたちを支援してく。
- 支え合う学年担任の意識づくり
 - ・日頃から「報・連・相」を徹底し、学年チームで対応する。
 - ・授業を見合ったり教材研究を共有したりして、授業力向上に努める。

4) 地域に根ざした特色ある学校づくり 「つながり」

- 開かれた学校づくり(学習発表会等の持ち方の工夫など)
 - ・学校ホームページで学年の様子を発信する。
 - ・授業参観や学校公開の時には、子どもたちの活動や授業のポイントなどを掲示し、学びの姿を見てもらう。
- 地域への愛着と誇りの確立(地域教材の開発や社会、生活、総合の取り扱いなど)
 - ・生活科の学習を通して、学校内、地域の人とのつながりを感じられるようにする。